

三気の門



保見中だより No.1
令和3年5月21日(金)

「三気の門」は学校ホームページにも掲載しています

愛知県内の公立小中学校（名古屋市立を除く）における感染者数に関する調査結果が出されました。昨年6月の臨時休校解除後から本年4月末までの集計ですが、現在は4月時点よりも大幅に増加している状況です。また、従来よりも感染力が強いと思われる変異株の流行も心配されます。

	家庭内感染	学校内感染	家庭・学校以外	感染経路不明
小学校	82.8 %	0.0 %	6.4 %	10.5 %
中学校	78.9 %	0.4 %	5.7 %	15.0 %

感染経路でもっとも多いのが『家庭内感染』であることから、家庭全体で感染予防をすることが重要であることが改めて確認できました。学校内感染の割合は高くありませんが、十分な注意が必要であると認識しています。本校では、豊田市教育局委員会の通知に基づいて感染のリスクを最小限にできるように教育活動を行っていますが、リスクをゼロにすることはできません。マスクの着用やうがい・手洗いの励行や、生徒本人だけでなく、家族に体調不良者がいる場合は登校を控えることなどを意識することが、通常の学校生活を取り戻す時期を早める一助となります。みなさまのご協力をお願いします。

学校ホームページをご覧ください

子どもたちの活動の様子や学校からのお知らせなどを随時掲載しています。できるだけ頻繁に更新するよう心がけていますので、ぜひご覧ください。
最終下校時刻もトップページに掲載していますので、ご活用ください。

（私事で申し訳ありません）

4月末に父が亡くなりました。葬儀の準備をする中で、交友関係や日々の暮らしなど、知らなかった父親の一面に気づかされました。高校を卒業するまで一緒に住んでいたのに、親のことは意外と知らないものだと感じました。母は介護が必要なため、施設に入居することになりました。さんざん迷惑をかけてきた親の世話をできないことを心苦しく思うこともあります。もう少し親孝行しておけばよかったと、今更ながらに後悔しています。高校生の子どもをもつ身として「なぜ親のいうことを聞かないのか」と、わが子に対して腹立たしく思うこともあります。よく考えれば自分も同じだったと反省します。中学生だったころの自分が、今の自分の気持ちを理解できていれば、もう少し親に感謝して生きてこられたかなと、叶わない思いをかみしめています。